

令和7年度生涯学習指導者研修「公民館等担当者コース」開催要領

- 1 目的 地域の社会教育活動を推進する公民館職員等に求められる専門的な知識・技術について学び、職員としての能力の向上を図るとともに、職員間の連携を深める。
- 2 主催 神奈川県公民館連絡協議会、神奈川県教育委員会（県立図書館）
- 3 対象 県内公民館及び類似施設職員
県市町村教育委員会生涯学習・社会教育担当職員
県市町村首長部局生涯学習担当職員
- 4 テーマ 「課題解決に向けた地域との連携」

5 日時・会場

	開催日時	会場
第1回 (会場定員 60名) (オンライン有)	6月20日(金) 13:30～16:30(半日) ※社会教育担当者コースと合同開催	県立図書館 学び↔交流エリア
第2回 (会場定員 60名)	7月10日(木) 13:25～16:30(半日) ※社会教育担当者コースと合同開催	総合教育センター 304A
第3回 (会場定員 60名) (オンライン有)	9月19日(金) 13:30～16:30(半日) ※社会教育担当者コースと合同開催	総合教育センター 304A
第4回 (会場定員 40名)	10月15日(水) 13:30～16:30(半日)	県立図書館 学び↔交流エリア

6 内容・日程 別紙のとおり

7 申込方法

【一括申込み】第1回～第4回まで各回の参加可否を一括して申込みすることができます。

【期間】4月11日(金)～5月19日(月)

【二次申込み】第2回目以降の研修について、毎回に申込みすることができます。

【期間】6月2日(月)～開催の1ヶ月前まで(定員に達したら申込み終了)

※また、一括申込み期間内に定員に達した場合、二次申込みは行いません。

【申込み方法】神奈川県ホームページか、チラシの二次元コードから神奈川県電子申請システムを利用してお申込みください。

8 その他

- (1) 第1回～第3回は「公民館等担当者コース」との合同開催で、第4回は公民館等担当者コースの単独開催となります。
- (2) 一括申込み期間に定員を超えた場合、抽選を行います。抽選の有無、及び当落の連絡は、申込み期間後一週間以内にご連絡いたします。
- (3) オンライン（第1回・第3回）で申込みをされた方には、開催の5日前までにID及びパスコードを送付いたします。
- (4) 各会場への自家用車での来場は御遠慮ください。ただし、やむを得ない場合（原則として身体上の理由に限る）は、必ず事前に県立図書館へ御連絡ください。
- (5) 研修に関してのお問合せは、県立図書館広報・生涯学習推進課にお願いします。会場へのお問合せは御遠慮ください。
- (6) 天候などによる中止等が考えられる場合は、メールにてお知らせします。
- (7) 各市町村立学校の教職員及び県職員が出張で研修を受講する場合は、管理職の承諾を得たうえで、申込みをお願いいたします。また、研修申込み後のキャンセルや当日の大幅な遅刻・欠席等の連絡は管理職からご連絡をいただきますようお願いいたします。
- (8) 開催要領及びチラシは、各市町村の生涯学習・社会教育主管課及び、各教育事務所に送付いたします。各市町村につきましては、公民館・公民館類似施設・社会教育施設への周知をよろしくお願いいたします。
- (9) 参加者については、所属先の市町村ごとに所管の教育事務所と共有させていただきます。

問合せ先
県立図書館広報・生涯学習推進課 林田・高野
電話：045-263-5916
ファクシミリ：045-241-2866
電子メール：shougaku@pref.kanagawa.lg.jp

令和7年度生涯学習指導者研修「公民館等担当者コース」日程と内容

【第1回】社会教育の魅力と可能性 (社会教育担当者コース合同研修)

日時：6月20日（金） 13時30分～16時30分

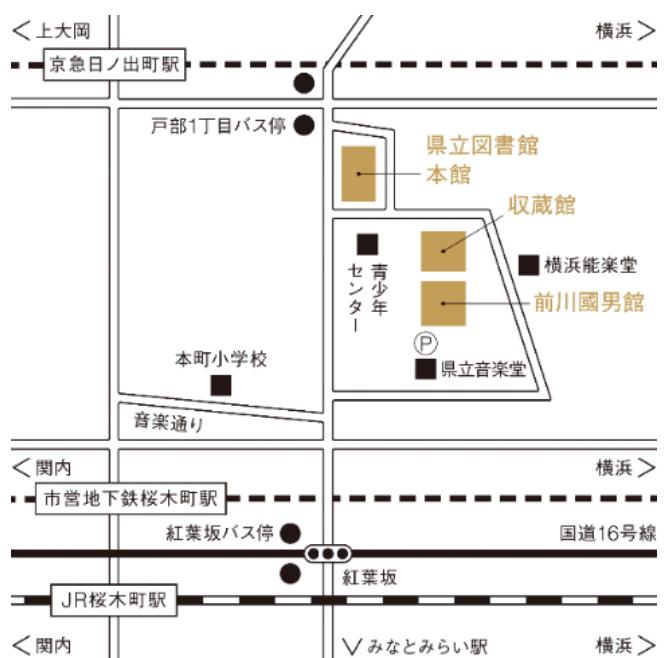
場所：県立図書館本館4階 学び↔交流エリア

定員：会場60名、オンライン（講義のみ）

【内容】

13:15	受付
13:30	開会・オリエンテーション
13:35	<p>○講義「生涯学習・社会教育の魅力と可能性、求められる役割」 (講師) 玉川大学教育学部教育学科教授 中村 香 氏 (内容) 生涯学習・社会教育の魅力や可能性について再確認し、担当職員や施設に求められる役割について学びます。 市町村や役職等の垣根を越え、生涯学習・社会教育をめぐる現状や課題にどのように向き合うべきかを共に考えます。 ※講義中、10分間の休憩を含みます。</p>
15:55	<p>○情報交換「我が職場の一押し！」 参加者同士が自由に情報交換を行える場です。ご自身が担当されている（または所属内で実施された）事業等のチラシを一部ご持参ください。県内で実施されている様々な事業について情報交換することで、生涯学習・社会教育の魅力と可能性を感じましょう。※情報交換前にグルーピングを含めた簡単なアクティビティを行う予定です。</p>
16:30	○閉会・アンケート

＜県立図書館＞横浜市西区紅葉ヶ丘9-2
 JR「桜木町駅」北改札西口 徒歩10分
 市営地下鉄線「桜木町駅」南1口 徒歩10分
 京浜急行線「日ノ出町駅」 徒歩13分



【第2回】メディア戦略を活用した広報・集客 (社会教育担当者コース合同研修)

日時：7月10日（木） 13時25分～16時30分

場所：総合教育センター 304A

定員：会場 60名 ※オンラインなし

【内容】

13:10	受付
13:25	○開会・オリエンテーション
13:30	○講義・グループワーク 「広報を戦略的に考える」 (講師) 東海大学文化社会学部広報メディア学科客員教授 河井 孝仁 氏 (内容) 対象者の関心を引き起こし、参加へと行動を促す効果的な広報について、グループワークをとおして学びます。 公民館等職員や生涯学習・社会教育担当者として、「一生懸命企画、準備してきた講座・イベントだから多くの人に参加してほしい。」と思うのは当然のことです。みなさんがもつ共通課題の解決にむけて一緒に考えましょう。
16:00	○情報交換「こんな講座・イベントあります」 担当している講座やイベント等の広報に焦点を当てて情報交換を行います。魅力的なイベントを対象者に届けるために工夫していることなどについて情報交換することで、所属で活かせるヒントを見つめましょう。
16:30	○閉会・アンケート

＜総合教育センター＞ 〒251-0871 神奈川県藤沢市善行7-1-1

小田急江ノ島線善行駅より徒歩8分



【第3回】社会教育施設における地域活動 (社会教育担当者コース合同研修)

日時：9月19日（金） 13時30分～16時30分

場所：総合教育センター 304A

定員：会場 60名、オンライン（講義のみ）

【内容】

13:15	受付
13:30	○開会・オリエンテーション
13:35	○人権教育講話「社会教育施設における、地域をつなぐ豊かな活動のつくり方 ～防災活動などを事例に～」 (講師) 特定非営利活動法人プラス・アーツ代表理事 永田 宏和 氏 (内容) 災害発生時に最も力を発揮するのは、人と人のつながりです。地域コミュニティの基盤である社会教育だからこそできる防災活動について考えましょう。また、防災活動のみならず地域をつなげる多様な活動について幅広く学びます。
16:00	○情報交換「社会教育の強みを活かした防災活動」 地域課題によって、防災の学び方は変わるはずです。各市町村で実施されている防災活動について、情報交換を行います。
16:30	閉会・アンケート

＜総合教育センター＞ 〒251-0871 神奈川県藤沢市善行7-1-1

小田急江ノ島線善行駅より徒歩8分



【第4回】課題解決に向けた地域との連携

日時：10月15日（水） 13時30分～16時30分

場所：県立図書館本館 4 階 学び↔交流エリア

定員：会場 40 名、オンラインあり

【內容】

13:15	受付
13:30	○開会・オリエンテーション
13:35	○事例発表「優良公民館の事例」 ① 相模原市立大沢公民館 【全力で遊ぼう！ 全力で学ぼう！ そして輝ける親子の未来を！】 ② 平塚市立富士見公民館 【学び合い、学び会う富士見楽校】 ③ 平塚市立吉沢公民館 【思い出を共有する場所】
14:35	○講義「青少年が支える地域活動」 (講師) タクトピア株式会社 ラーニングデザイナー 西山 哲郎 氏 (内容) 「青少年に来てほしい！」「青少年が好きなことって何？」公民館等職員の皆さんのが日ごろから頭を悩ませている課題について、一緒に考えましょう。 大学生と高校生を対象としたイベントの企画・運営を行っている企業の取組から学びます。
16:00	○情報共有「研修を振り返る」 今年度の研修について振り返ります。公民館等担当者コースで取り上げてほしいこと等をグループで協議していただきます。協議に上がった内容は、次年度の参考とさせていただきます。
16:30	○閉会・アンケート

〈県立図書館〉横浜市西区紅葉ヶ丘 9-2

JR「桜木町駅」北改札西口 徒歩10分

市営地下鉄線「桜木町駅」南1日 徒歩10分

高浜急行線「日ノ出町駅」徒歩13分

